

## 平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業

<調査研究報告書タイトル>

医療的ケアが必要な子どもへの支援体制に関する調査研究

<実施主体名>

みずほ情報総研株式会社

### 調査目的

本調査研究は、各市町村において医療的ケア児のニーズに応じた適切な支援が提供されるよう、先進的に保育所での医療的ケア児の受け入れに取り組んでいる市町村を対象として、その取組や課題に関して調査するとともに、有識者や現場関係者、医療、保健、福祉等各分野の専門家らによる議論を通じて、医療的ケア児の受け入れに当たっての体制整備や支援の在り方について検討し、ガイドラインとしてとりまとめることを目的として実施した。

※本事業では、まずは医療的ケア児の受け入れに取り組む市町村の裾野を広げることを目指して医療的ケア児の受け入れまでに焦点を当てることとし、医療的ケア児受け入れ後の保育のあり方等は検討の対象外とした。

### 調査概要

研究会を設置し、以下のとおり調査の実施・ガイドラインの検討を行った。

- ① 先進的に医療的ケア児の受け入れを行っている市町村を対象としたヒアリング調査
- ② 医療的ケア児の受け入れに関するガイドラインの作成
- ③ 報告書の作成

### 調査結果の主な概要

先進的に保育所での医療的ケア児の受け入れを行っている市町村を対象としたヒアリング調査では、市町村における医療的ケア児の受け入れに関して、「人材・予算確保が困難」「受け入れ方針の周知不足・保育ニーズの把握不足」「対応経験やノウハウの蓄積が困難」といった課題があることが確認された。また、医療的ケア児の受け入れ推進に向けては、「市町村主体による取組を推進」とするとともに、日頃から医療、保健、福祉等の様々な関係機関等との連携体制を構築しておくなど、「医療的ケア児の受け入れに向けた基盤づくり」に取り組む必要性があることが示唆された。さらに、医療的ケア児の受け入れを全国的に進めるためには、市町村や保育所における事例の共有、人材確保、研修機会の確保等に関して、都道府県による支援を充実することも必要と考えられた。

ヒアリング調査結果や研究会での議論を踏まえ、医療的ケア児の受け入れに関するガイドライン「保育所での医療的ケア児受け入れに関するガイドラインー医療的ケア児の受け入れに関する基本的な考え方と保育利用までの流れー」を作成した。本ガイドラインは医療的ケア児の保育所での受け入れにあたり必要となる基本的な事項や留意事項等を示すことにより、各市町村において、保育所での医療的ケア児の円滑な受け入れが図られることを目的としたものである。ガイドラインはすべての市町村を対象としたものであるが、中でも特に、これから医療的ケア児の受け入れに取り組もうとする市町村に対し、医療的ケア児の受け入れに関する自治体としての方針や対応を検討する際の参考として活用いただくことを意図して作成した。具体的な対応の流れが分かるよう、先進的に取り組んでいる市町村における対応の流れや活用されている様式例も掲載した。